

TCA ニュース No. 41 1985 - 秋

東京サイクリング協会 東京都台東区上野3-8-8 TEL(833)3969 〒110

恒例 TCA 年末サイクリング愛好者の集い

TCAが毎年、年の終りにやるサイクリング愛好者の夕べは、ことしはグンと良い雰囲気
の原宿・東郷記念館で盛大に催したいと存じます。会員諸兄・諸姉・お家族・お友達を
誘っておでかけ下さい。

日時：1985年12月18日（水曜日）午後六時半より

会場：原宿 東郷記念館・パシフィックホール ☎03-403.1431

（国電原宿駅下車、竹下口改札を出て徒歩五分、地下鉄千代田線明治神宮前駅下
車、明治通りに出て徒歩五分）

会員券：五千円（協会事務局で前売り中、お申込下さい。）

毎回お願いしておりますが、会員券を前もってお求め下さい。人数が揃わずに困
ると、当日券なしで大勢の人が来ますと用意された飲食物が員数不足でお互い
が迷惑になりますので、よろしく願います。

内容：とにかく愉快的パーティーなんです。飲みながら、食べながら、サイクリングの
話をし合ったり、福引を楽しんだり、時間の経つのがわからない位、楽しいパー
ティーなんです。ことしは会場がとても素敵な東郷記念館、大勢でおでかけ下さ
い。ことしは食べものの質をアップしました。乞うご期待。

東京サイクリストロータリークラブ会員の 水野俊平先生叙勲 勲四等旭日小綬章に輝く
--

十一月三日文化の日、水野先生は永年にわたる教育関係に尽した素晴らしい功績が認め
られ叙勲の榮譽に輝きました。この功績の中には学校教育の中で生徒の心身鍛練に尽した
事も含まれ十数回にわたる東京～京都の東海道鍛練サイクリングも校長先生が先頭に立っ
て実施したことも入っていることと思います。先生は明治三十九年八月の生れで七十九才、
今なお現役のサイクリストとして二年前十萬軒走行を達成したあと引続きペダルを踏んで
益々お元気です。おめでとうございます。

先生の住所 〒113・東京都文京区西片1-13-12

第二十一回

関東甲信越サイクリングラリー

東京都大会盛大に開かれ
参加者一同楽しく青梅路の秋を満喫
歓びの裡に無事終る

来年は神奈川県・湯河原、
みんなで参加しよう。

九月二十一、二十二の両日、東京青梅市にて開催致しました第二十一回関東甲信越サイクリング・ラリー東京都大会は、一部九県から約四百名に上るサイクリストが参加して、奥多摩の秋を満喫することができました。

二十一日、午後一時より青梅市の霞共益会館にて大会開会式を取り行ない、参加者はそれぞれの自転車で市内の塩舟観音、天寧寺を訪問して青梅街道に沿い御岳を目指しました。多摩川の清流を眼下に見下しつつ、長いサイクリストの列が続きました。

御岳の参道に入り、急峻な坂道は自転車を押し上げました。

ケーブルカー下の駐車場に到着した誰しもの表情も汗ばんで、充実した「走り」と「押し」を堪能したようであります。

御岳山上のビジターセンターの特設会場では、「星空の宴」と銘打って樽酒を飲み、盃を上げて、大勢の仲間と交歓し、友情を暖めたものであります。

十八の宿坊に分宿し、夜の会食と宴会は賑かなことであります。それぞれの宿からお国自慢、喉自慢のカラオケが流れていました。

明けて二十二日、お山は午前六時には起き出していました。御岳神社のご厚意で、宝物殿もサイクリストに無料で開放されました。参拝を終え仲見世ではそれぞれの土産物を買って求める仲間が大勢いました。

閉会式では、来年の神奈川での大会に参加することに拍手で応え、第二日目の実走に入りました。

玉堂美術館、銘酒「沢の井」、古川英治記念館、旧稲葉家、金剛寺、市立美術館、釜ノ淵公園と盛り沢山のみどころがありました。それにコースに沿って、幾つかのお店では名産をお土産にする人たちが、ごったがえしました。

午後二時過ぎには参加者は、「輪行」で「実走」で家路を目指してました。

*各都府県のよりの参加者数

神奈川県	45名	千葉県	16名
群馬県	67名	栃木県	53名
山梨県	21名	長野県	39名
埼玉県	22名	茨城県	26名
新潟県	33名	東京都	93名